

九州農政局入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：平成22年7月28日)

開催日及び場所		平成22年6月24日(木曜日) 1号館5階会議室			
委員		松本津紀雄(弁護士) 竹下清(税理士) 藤田幹夫(ジャーナリスト) 飯村光敏(公認会計士)			
審議対象期間		平成22年1月1日～平成22年3月31日			
審議対象案件		650件 うち、1者応札案件14件 契約の相手方が公益法人等の案件16件			
抽出案件		10件 うち、1者応札案件2件 (抽出率2%) (抽出率14%) 契約の相手方が公益法人等の案件0件 (抽出率0%)			
抽出 案件 内 訳	工事	一般競争		3件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益法人等の案件0件	
		指名 競争	公募型指名競争		0件
			工事希望型競争		1件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益法人等の案件0件
			その他の指名競争		1件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益法人等の案件0件
		随意契約		1件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益法人等の案件0件	
	業務	一般競争		0件	
		指名 競争	公募型競争		0件
			簡易公募型競争		1件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益法人等の案件0件
			その他の指名競争		0件
		随意 契約	公募型プロポーザル		0件
			簡易公募型プロポーザル		1件 うち、1者応札案件1件 契約の相手方が公益法人等の案件0件
			標準型プロポーザル		0件
			その他の随意契約		0件
	物品・ 役務等	一般競争		1件 うち、1者応札案件1件 契約の相手方が公益法人等の案件0件	
		指名競争		0件	
随意契約(企画競争・公募)		0件			
随意契約(その他)		1件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益法人等の案件0件			
(特記事項)					

	意見・質問	回答等
委員からの意見・質問、それに対する回答等	<p>I 平成21年度第4・四半期入札方式別発注状況について 意見・質問なし</p>	
	<p>II 抽出工事及び業務並びに物品・役務等契約について</p> <p>1. 工事 (1) 平成21年度徳之島用水(二期)農業水利事業手々ファームpond工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応札者の2社は、島内の業者ですか。 ・ 入札公告前に、同種の施工実績を有する業者が20社あることを確認され、3社について資格確認を行っていますが、残り17社は希望しなかったのですか。 ・ 20社の地域的な範囲はどの範囲ですか。 ・ 予定価格と落札金額がかなり接近していることについて、どの様に判断されていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2社とも鹿児島県内の業者です。 ・ 20社の確認とは、競争性が確保できるかどうか、検索システムにより施工実績のある業者数を確認したものです。 入札への参加は公告を見た業者の判断によります。 ・ 鹿児島県内です。 ・ 予定価格の積算に用いる歩掛や単価については公表していることから、予定価格に近い金額を積算することは可能であると考えます。
	<p>(2) 平成21年度徳之島用水(二期)農業水利事業山ファームpond工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2回目の入札で、2者の内1者が辞退していますが、金額的に折り合わない判断して辞退しているのですか。 ・ 参加業者は、執行調書に記載されている総合評価の計算方法や、評価結果を知っているのですか。 ・ 一件目、二件目とも同じ業者が参加して、それぞれ一件ずつ落札していますが、談合の疑いは無いのですか。 ・ 2回目の入札も同日に行われるのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業者の判断なので推測になりますが、価格が折り合わない判断された可能性があります。 ・ 総合評価の方法については入札説明書に記載しています。 また、執行調書は契約締結後に公表されますので、どの様な評価結果であったかも分かります。 ・ 一件目、二件目とも電子入札案件のため、参加業者やその数も分かりませんし、入札日の前日には入札金額を入れていますので、談合の疑いは無いと考えます。 ・ 1回目の開札後1時間程度時間を空けて行っています。

	意見・質問	回答等
委員からの 意見・質問、 それに対する 回答等	<p>(3) 平成21年度肝属中部(二期)農業水利事業愛宕山北側斜面对策工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子入札の場合、1回目の入札で決まれば、入札参加者が他に何社いるか分からないと思いますが、2回目はどうですか。 ・調査基準価格とは何ですか。 ・この工事は特殊な工事に分類されますか。 ・技術的に難しいということはありませんか。 ・参加業者が少ないのは、どうしてですか。 ・公共工事が減って、建設業界は厳しい状況であると思うが、本日審議している工事については参加業者数が少ないことから、何か特殊な要因があるのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2回目は「落札者がいなかったため再度入札」をお願いするメールを各参加業者へ送付して送付して行きます。 全てメールでやりとりするため、2回目であっても他の参加者数は分かりません。 ・予定価格の構成要素である直接工事費の95%、共通仮設費の90%、現場管理費の70%、一般管理費の30%を合計したものを調査基準価格としています。 この金額を下回る入札があった場合には、当該金額で工事が適切に行えるか確認するため、1週間以内に説明資料を作成してもらい、施工体制確認のヒアリングを行います。 ・ボーリングとU字溝敷設を行うもので、特殊な工事ではありません。 ・横ボーリングについては、専門業者が入りますが、技術的に難しい工事ではありません。 ・推測になりますが、過去に事故が発生した工事箇所に隣接しているため、地元対策等を懸念して敬遠された業者もいるかも知れません。 ・今回の審議対象は第4四半期発注分であり、時期的に既に他の工事を受注している業者も多く、工事に必要な技術者を配置できず、入札に参加できなかった業者もあったかと思われます。
	<p>(4) 平成21年度曾於北部(一期)農業水利事業建設発生土受入地整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金額の小さい工事には調査基準価格は無いのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1千万円以下の工事については調査基準価格は定めていません。

	意見・質問	回答等
委員からの意見・質問、それに対する回答等	<p>(5) 平成20年度筑後川下流白石平野(二期)農業水利事業山脚導水路(大町工区進入路)工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札金額欄の「不着」とは何ですか。 ・借用農地に作った道路は工事後は農地に戻すのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指名競争の場合、指名を受けた業者が、入札期日までに入札も辞退届も提出しなかった場合に「不着」と記載しています。 ・工事後は農地に復旧します。 工事用道路部分は、鉄板を敷き、表土等の仮置きは80cmの高さに抑えて、沈下を防止しています。
	<p>(6) 平成21年度曾於北部(一期)農業水利事業大良導水路整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定価格の積算については、ある一定の基準に基づいて積算されていると思いますが、数年前に比べて水準が上がったこと、下がったことはありますか。 ・随契の場合、業者が予定価格以上の見積もりを提出した場合はどうするのですか。 ・他の業者が、随契相手より安い金額で応じることは無いのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事に使用する単価は、今年度であれば1月位から調査を開始し、3月までに整理を行い4月以降の工事の積算に使用できるようにします。 また、主要な資材価格の物価変動については、年度途中で調査を行い必要に応じて単価を改定します。 なお、歩掛についても適宜調査を行い、実態に合う予定価格が積算できるようにしています。 ・予定価格を超える金額で契約は行えませんので、予定価格を超えている場合は、2回目の見積りを行います。 ・随意契約については、公告を行いませんので、他の業者が見積り等に参加することはありません。
	<p>2. 業務</p> <p>(1) 平成21年度肝属中部(一期)農業水利事業荒瀬ダム施工計画策定その他業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロポーザル方式の場合、予定価格は事前に業者へ知らせるのですか。 ・この方式は指名競争方式ですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お知らせしていません。 ・技術提案書の審査を行い1者を特定する随意契約です。

	意見・質問	回答等
委員からの 意見・質問、 それに対する 回答等	(2) 平成21年度大野川上流農業水利事業農業水利実態整理業務 意見・質問なし。	
	3. 物品・役務等 (1) 航空写真データの購入 ・航空写真データは複数の業者が持っているのですか。 ・市町村が固定資産税の確認のために航空写真を活用しているようですが、最新のデータを持っている業者は少ないのですか。	・データを持っている業者は複数あるのですが、今回は平成17年1月以降の最新データという条件を付しており、当方が求めた市町村全てのデータを持っている業者が1者しか無かったという結果になりました。 ・都市部であれば、最新のデータを持っている業者も多いようですが、山間部などは変化も少ないため、最新のデータを持っていないようです。
	(2) 政府所有米穀廃棄処理業務 意見・質問なし。	
	Ⅲ 再度入札における一位不動状況について 意見・質問なし。	
	Ⅳ 指名停止について 意見・質問なし。	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし。	
[これらに対し部局長が講じた措置]	なし。	

事務局：九州農政局総務部総務課

(注1)必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所用の変更を加えることができる。

(注2)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人又は公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。